



【韓国 CAC：インド 高校の皆さま、ありがとう ございました！】

7/28(月)から韓国の現地校、亀尾（クミ）市のインドン高校の生徒達と交流に出かけ、5日間の行程を無事終えました。

インドン高校では、ダンスやバンドで歓迎され、K-POPを教えてもらうドルトン生。韓国料理の給食をいただき、夜はグランピングで一緒にバーベキュー。仲良くなった韓国の生徒とともにいただく本場のサムギョプサルは心に残るおいしさだったそうです。「インドン高校の人たちと焼肉を食べた時が一番楽しく、いろんなこと話せて楽しかったです。」

「5日間経つのが信じられないくらい早かった。インドン高校の人たちともめっちゃ仲良くなれて嬉しかった。」

「韓国の文化や人を感じられて考えが広がった。韓国語を学びたい。」

など、参加した生徒達の感想からも、現地で歓待されとても楽しく過ごしてきたことが伝わってきます。

今回の研修で、自分の今後の学びや進路にも大きな影響があったのではないかと思います。

お世話になった韓国の皆さま、本当にありがとうございました。日本にも是非、遊びにきてください。



- 韓国 CAC：
インドン高校の
皆さま ありがとう
ございました
- 能登 CAC：
現地でしかわから
ない震災の現実
- 「瀬戸内国際芸
術祭と島をめぐる
旅」を実施
- 探究コンテスト
「自由すぎる研究
®EXPO」金賞
受賞
- 「五感をゆさぶる
九州 CAC」を
実施しました

【能登 CAC：現地でしかわからない震災の現実】

兼ねてよりドルトンとは縁の深い能登を、今年も生徒達が訪問しました。

Open Japan 代表の肥田さんから、ボランティアをしていく際の心構えなどについてお話を伺い、大谷地区の豪雨災害視察、宝立地区の視察をし、災害の様子や復旧復興の様子について、見て、聞いて、肌で感じてきました。地元のお祭り運営のお手伝いもさせていただきました。

現地に行ってしか感じる事のできない“現実”を生徒がどう捉え、何につなげていくか。快く視察を受け入れて下さった能登の皆さま、本当にありがとうございます。



【「瀬戸内国際芸術祭と島をめぐる旅」

で自然とアートを満喫】

8/2(土)から現代アートの祭典「瀬戸内芸術祭と島をめぐる旅」に出かけた生徒達は、瀬戸内海の美しい島をホッピングし、自然とアートを満喫してきました。

高松港、直島、豊島、犬島をめぐり、最終日は、瀬戸内国際芸術祭で『何を感じたか、これから何をしてみたいか』を、1分の動画に仕上げるワークで締めました。酷暑の中、無事に旅を終えました。お疲れ様でした。

【探究コンテスト「自由すぎる研究®EXPO」金賞受賞】

全国の中高生対象の探究コンテスト「自由すぎる研究®EXPO」で、ドルトンの5年生2名が金賞(称賛団体賞)を受賞しました。

(株)ZOZO「Be unique, Be equal.」賞を受賞したのは、研究テーマ「Orientalism in Disney Movies-Perspectives Between Japanese vs Non-Japanese」、千代田空調株式会社賞を受賞したのは、研究テーマ「テーマパークにリラックスできる空間の提案」でした。

そのほか、同じドルトン5年生4名の研究が入選・佳作に選ばれています。

いずれも全国から寄せられた8,352点の応募からの受賞です。ドルトン生の本領発揮ですね。おめでとうございます。



【「五感をゆさぶる九州CAC」を実施しました】

7/30(水)から8/2(土)まで九州を舞台に「五感をゆさぶる九州CAC」を実施しました。

世界でソーシャルビジネスを展開するボーダレス・ジャパンさんや登山アプリのYAMAPさんらのご協力も得て、「自分はどこでどのように暮らしたいのか」を話し考え抜くセッションあり、湯布院で外国人観光客にインタビューする機会あり、九州での様々な出会いを通して自分のこと・これからの人生のことを考えます。

今回は、APU アジア太平洋大学に進学した一期生2名の心強いサポートもあり、さらに充実した研修になりました。

九州でお世話になった皆さま、卒業生達、本当にありがとうございました。



2025年度学校説明会はホームページからお申込みください。なお、過去問題集は一般書店、Amazon、楽天等でご購入頂けます。



ドルトン東京学園 中等部・高等部

〒182-0004 東京都調布市入間町 2-28-20

TEL (03) 5787-7945

Email:pub@daltontokyo.ed.jp (広報)